

安全データシート (SDS)

1. 化学物質等および会社情報

製品名：二酸化塩素測定用試薬 B (高速法)

品番：HI 96779-01 (100 回分) および HI 96779-03 (300 回分)

製造者：Hanna Instruments, Inc.

会社名：ハンナ インストルメンツ・ジャパン株式会社

住所：〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-6 エム・ベイポイント幕張 14F

担当：営業課

電話：043-216-2601

F A X：043-216-2602

E-mail：sales@hanna.co.jp

2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類：該当情報なし

注意喚起語：該当情報なし

絵文字：該当情報なし

危険情報：該当情報なし

予防情報：該当情報なし

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物 (粉末)

化学名：N,N-ジエチル-1,4-フェニレンジアミン硫酸塩

含有量：5%未満

CAS No：6283-63-2

化審法：3-243

4. 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移し休息させる。呼吸が困難な場合はすぐに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：付着した衣類を脱ぎ、付着した皮膚の部分を多量の水で洗い流す。刺激が残るような時は医師の診察を受ける。

目に入った場合：コンタクトレンズを装着している場合は外す。まぶたを手で開け、すぐに多量の水で 15 分以上洗い流す。問題があれば医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合：医師の診察を受ける。医師の指示があれば吐かせる。意識がない場合、医師の指示なしに何も口に入れてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤：水スプレー、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素

特有の危険有害性：燃焼生成物を吸入しないこと。

消火を行う者の保護：消火に当たっては保護具を使用し、危険な場所に留まらない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：適切な保護具を着用し、接触を避ける。

環境に対する注意事項：排水、河川、地下水に漏出しない。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱上の注意：自然環境に漏出しないようにする。

使用中に飲食および喫煙をしない。

保管上の注意：常温（15～25℃）で保管する。

直射日光を避け、湿度の高いところに保管しない。

オリジナル容器のまま保管する。きちんと蓋を閉める。

8. 暴露防止および保護措置

設備対策：一般的な労働衛生上の決まりに従う。

管理濃度：該当情報なし

許容濃度：該当情報なし

呼吸器の保護具：保護マスク

目の保護具：ゴーグルなどのマスクを使用すること

皮膚および身体の保護具：ゴム製またはプラスチック製の手袋を使用すること

9. 物理的および化学的性質

外観：アイボリー色の粉末

臭い：無臭

比重（密度）：2.00

融点：データなし

沸点：データなし

溶解性：水に可溶

pH：5.8～6.2

10. 安定性および反応性

化学的安定性：通常の取扱いおよび保管条件において危険な反応は見られない。

危険有害反応可能性：粉末は空気と爆発性混合物を形成する恐れがあります

避けるべき条件：環境中の塵埃の蓄積を防ぐ

避けるべき物質：該当情報なし

11. 有害性情報

急性毒性：

N, N-ジエチル-1, 4-フェニレンジアミン硫酸塩

経口： ラット LD50 497mg/kg 以上

皮膚腐食性・刺激性： 該当情報なし

目に対する重篤な損傷・刺激性： 該当情報なし

呼吸器感受性または皮膚感受性： 該当情報なし

生殖細胞変異原性： 該当情報なし

発癌性： 該当情報なし

生殖毒性： 該当情報なし

特定標的臓器毒性－反復暴露： 該当情報なし

吸引性呼吸器有害性： 該当情報なし

12. 環境影響情報

水、廃水、土壌に廃棄してはならない。

13. 廃棄上の注意

「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って廃棄する。
または廃棄専門業者に委託すること。

14. 輸送上の注意

運搬時には転倒、落下、損傷がないようしっかりと積み込む。

国連分類： 該当情報なし

国連番号： 該当情報なし

国内規制： 該当情報なし

15. 適用法令

毒物および劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進法（PRTR法）：非該当（2023年4月1日以降も非該当）

消防法：非該当

16. その他の情報

記載内容の取扱い

この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅している物ではありませんので、取り扱いには十分注意してください。また含有量、物理・化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

2023年5月作成